

2021年 12月 5日 《誕生祝福式》

# 主 日 礼 拝

①8:30am ②10:30 ③1:30pm ④7:00

司 会 ②石井 秀人兄

奏 楽

祈 禱 ②白川 達男兄

賛 美 讃美歌95番 ～主イエスをほめよ～

パウロの祈り②

聖書朗読 サムエル記上19章1～7節

特別賛美 Cloud By Day/岡村ケン先生・サレム兄

メッセージ 「ダビデとヨナタンのすばらしい関係」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌453番 ～イエス イエス 聖なる主～

祝 禱

お知らせ [司会者]

賛 美 ～注ぎたまえ主よ～

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします! ☆  
《今週のお知らせ》

★本日も共に礼拝でき心より感謝致します! クリスマスに向けて備えましょう!

☆今週の祈り会は ○早天祈禱会: 明朝6時。 ◎祈禱会: ①木曜朝10時半～

②夜7時半～(大和教会の祈禱会に参加)。○準備祈禱会: 土曜夜8時。

★来週の日曜礼拝では、聖餐式が行われます。〈司: 石井兄/祈: 小山姉〉。

《19(日): クリスマス礼拝 / 24(金): イブ映画会 19時「最後のランナー」》

☆一年に一回聖書を完読できる! Bible Reading Plan [12/5- /12]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約	ダニエル 3-4	5-6	7-8	9-10	11-12	ホセア 1-3	4-7	8-10
新約	1ヨハネ 2	3	4	5	2・3ヨハネ	ユダ	黙示録 1	2:1-11
チェック	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇

## 「ダビデとヨナタンのすばらしい関係」

～主からの愛によって築かれた素晴らしい関係～

「ダビデがサウルに語り終えた時、ヨナタンの心はダビデの心に結びつき、ヨナタンは自分の命のようにダビデを愛した。…。ヨナタンとダビデは契約を結んだ。ヨナタンが自分の命のようにダビデを愛したからである。ヨナタンは自分が着ていた上着を脱いでダビデに与えた。また、そのいくさ衣、およびつるぎも弓も帯も、そのようにした。…。サウルの娘ミカルはダビデを愛した。人々がそれをサウルに告げたとき、サウルはその事を喜んだ。…。しかしサウルは見て、主がダビデと共におられること、またイスラエルのすべての人がダビデを愛するのを知った時、サウルは、ますますダビデを恐れた。こうしてサウルは絶えずダビデに敵した。…。サウルはその子ヨナタンおよびすべての家来たちにダビデを殺すようにと言った。しかしサウルの子ヨナタンは深くダビデを愛していた。」サムエル記上18章1, 3-4, 20, 28-29, 19章1節

父サウルはダビデを殺してしまおうと思うほどに、恐れ、憎んでいたにも関わらず、息子であるヨナタンや娘のミカルはダビデを愛していました。しかもヨナタンの愛し方は半端なものではありませんでした。「自分の命のように…」また、契約を結んでしまうほどに(契約とはどんなものだったのか！?)ヨナタンはダビデに対して特別な友情を感じていました。とても強い友愛意識のような感情でしょうか。それほどに、ダビデには魅力があったのでしょう。その時代、イスラエル人たちはつるぎは持つてはいけないう状況におかれていました(13章)ので、ペリシテ人たちが襲ってきても、丸腰のような状態で、クワや棒などで立ち向かったような状況でした。そんな中で、実際に武器も何も持っていなかったダビデが羊飼いの格好をして百戦錬磨のような鎧で身を固めたゴリアテに立ち向かうとは全く考えられないことでした。それは輝いて見えたことでしょう。ヨナタンも奇策をもってペリシテ人たちに立ち向かった(14章)ような人物でもありましたので、力と勇氣に満ちたダビデの姿を見て、釘付けになったのかもかもしれません。そして、いつの日か、ダビデの存在にただならぬものを感じていきます。サウルは自分の立場が危うくなるだけの存在でしか見ていませんでしたが、ヨナタンもその王子でしたから、同じように考えてもおかしくありませんでしたが、それ以上に、「神様がこのダビデを選んでおられる」、「神様が共におられる」ということをそれから感じ続けていくようになったことでしょう。そして、いつしか、愛といっても、神に対する畏敬の念を持ってダビデを大切な存在であると思えるようになっていったのだと思います。

しかし、主君によって疎まれて、殺されそうになり、逃げ回るダビデにとって、このヨナタンとの友情が大きな励みとなっていきました。“どんなことがあってもヨナタンとの約束を守るぞ！サウル王も我が敵にあらず、我が主君なり！”と信じて進んでいきます。愛の関係はお互いを大切に思う関係、励まし合う関係です。私たちもこのヨナタンとダビデのような関係をお互いに持つ者でありたいと心から願います！